

ダイガク.TV×amadana、動画ミスコンテスト 『探せ！ミスダイガク.TV』2010年2月24日公式サイトオープン ～本当の“ミス”はあなたの身近にいる！？第一次審査『見返り美人』のWEB投票開始！～

大学に特化した動画メディア「ダイガク.TV」(東京都港区 代表:小林輝紀、以下ダイガクTV)は、特別企画第一弾として大学生からの動画投稿によるミスコンテスト『探せ！ミスダイガク.TV』を、株式会社リアル・フリース(東京都渋谷区 代表 熊本浩志、以下リアル・フリース)の協賛のもと実施し、2010年2月24日よりダイガク.TV ホームページ内にて公式オープン致します。

ダイガク.TV は、大学に特化した動画を集めた情報サイトとして、2009年9月16日に株式会社ヒトメディア(東京都港区 代表:森田正康、以下ヒトメディア)の協力の元オープンいたしました。

様々な大学に関する動画を検索でき、サイト内での視聴率や高評価順の大学ランキングも掲載し、学内の雰囲気や学生たちの特徴などを統計的に見ることができ、リアルな“大学”生活を発信しています。

今回のミスコンテスト企画は、リアル・フリースが販売するワンクリックで気軽に動画投稿サイトや SNS にアップロードできるポケットサイズのビデオカメラ『SAL』と、動画ポータルサイト『ダイガク.TV』が共同で、気軽に動画をアップロードできる事を学生たちの間に浸透させるための取り組みとしてスタート致しました。

リアル・フリースが提供する『SAL』を、日本中の大学生に配り実際に使ってもらい、動画を共有する事の面白さを広めると共にアップロードが気軽に身近なことをアピール、その他携帯電話などの様々な電子機器からの動画投稿を広めることに成功し、その結果約300以上もの動画が集まりました。

また、YouTube を始めとする無料動画投稿サイトを介して投稿するという形式をとることで、気軽に参加しやすく、また参加のハードルが下がる為、従来ミスコンテストに出場する事に対して抵抗を持っている女子大生達も参加してくれています。

結果、巷の“普通”の女子大生がミスコンテストにエントリーしてくれました。

第一次審査の終了後、再び動画投稿による第二次審査が続き、最終審査は都内のイベント会場で行われます。

最終審査を終え、見事選ばれた優勝者及び優秀者には、「ミスダイガク.TV」として1年間の様々場面で活躍して頂く予定です。

■第一次審査は“見返り美人”■

皆さんにはこんな経験ないでしょうか。女性の後ろ姿を見て「この人はどんな顔をしているんだろう?・・・見てみたいなあ。」と、思わず足を速め、その人を追い抜き、バレないように横目でチラッと顔を見てしまうことが。

第一次審査の内容は女子大生達の振り向きざまの表情を写した“見返り美人”動画による審査で、全国各地から集まった総勢300人以上の女子大生の『見返り美人』動画を多数投稿して頂いています。

■「探せ！ミスダイガク.TV」概要■ <http://daigaku.tv/>

投票内容:インターネット上の応募が集まった、全国の大学のミス候補者の動画の中から、WEB上でユーザーより投票頂き順位を決定し、優勝者を選ぶWEB投票。候補者の何人にも投票可能。

候補者 :総勢300人以上の女子大生

投票期間 :2010年2月23日(火)～3月20日(土)

審査基準 :①PV(ページビュー)、②応援された回数、③お気に入り登録の数の3点を審査基準とし決定する。特に③お気に入り登録の数が多いほど二次審査に進む可能性は高くなる

結果発表日:(一次審査結果)2010年3月20日(月)

二次審査 :2010年3月21日(火)～2010年4月6日(水)Webにて実施。

三次審査 :2010年4月17日(土)イベント会場にて実施

■Twitterで応援■

自分のつぶやきに#mikaeribjn(見返り美人)をつけてお気に入りの女の子を応援することもできます。その際その動画のURLとその子へのメッセージもお願いします。

例:『少し恥ずかしがっているところがかわいい!頑張ってほしい!』

[http://www.daigaku.tv\(動画URL\)#mikaeribjn](http://www.daigaku.tv(動画URL)#mikaeribjn)

*文中に記載されている商品名は各社の商標または登録商標です。

▼画面イメージ



■本リリースについてのお問い合わせは下記までお願い致します。■

株式会社ヒトメディア <http://hitomedia.jp>

広報部 担当:上田 麻里子 TEL:03-5425-7001 e-mail: press@hitomedia.jp